



あけましておめでとうござい
ます。

町民のみなさまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、町政へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和2年を振り返りますと、みなさまも同様に思い浮かぶかもしれませんが、新型コロナウイルスによって社会生活が一変した年でありました。

今まで当たり前に行われていた地域行事は、そのほとんどが中止となり、行われる場合であっても人数制限や時間の短縮、簡素化など、町の賑わいを感じられないことが常態化しています。そして、職場や学校においても、マスクの着用や換気、消毒などの感染対策が新たな日常となり、会議や研修をはじめ、さまざまな場面でコミュニケーションのオンライン化が進むきっかけにもなりました。

世界でワクチンの開発が進み、

投与が始められて、希望の光が少し見えてつありますが、私たちの生活が、この先の一年間でどのように変化していくのか、見通せないのが現状ではないでしょうか。

不確実性が高まっているこのような時代にあっても、大山町が未来に向かって持続できるまちとなるには、みなさまと知恵を出し合って力を合わせることで、何よりも大切であると考えております。

新しい時代の令和も3年目を迎えました。新型コロナウイルスの感染状況が即座に変わるようなことはありません。

引き続き、町民のみなさまが安心して生活できるよう、感染拡大防止と社会経済活動をバランスよく両立させてまいる所存です。で、ご協力をお願いいたします。

結びに、町民のみなさまにとって、令和3年がすばらしい一年になりますよう心から祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。